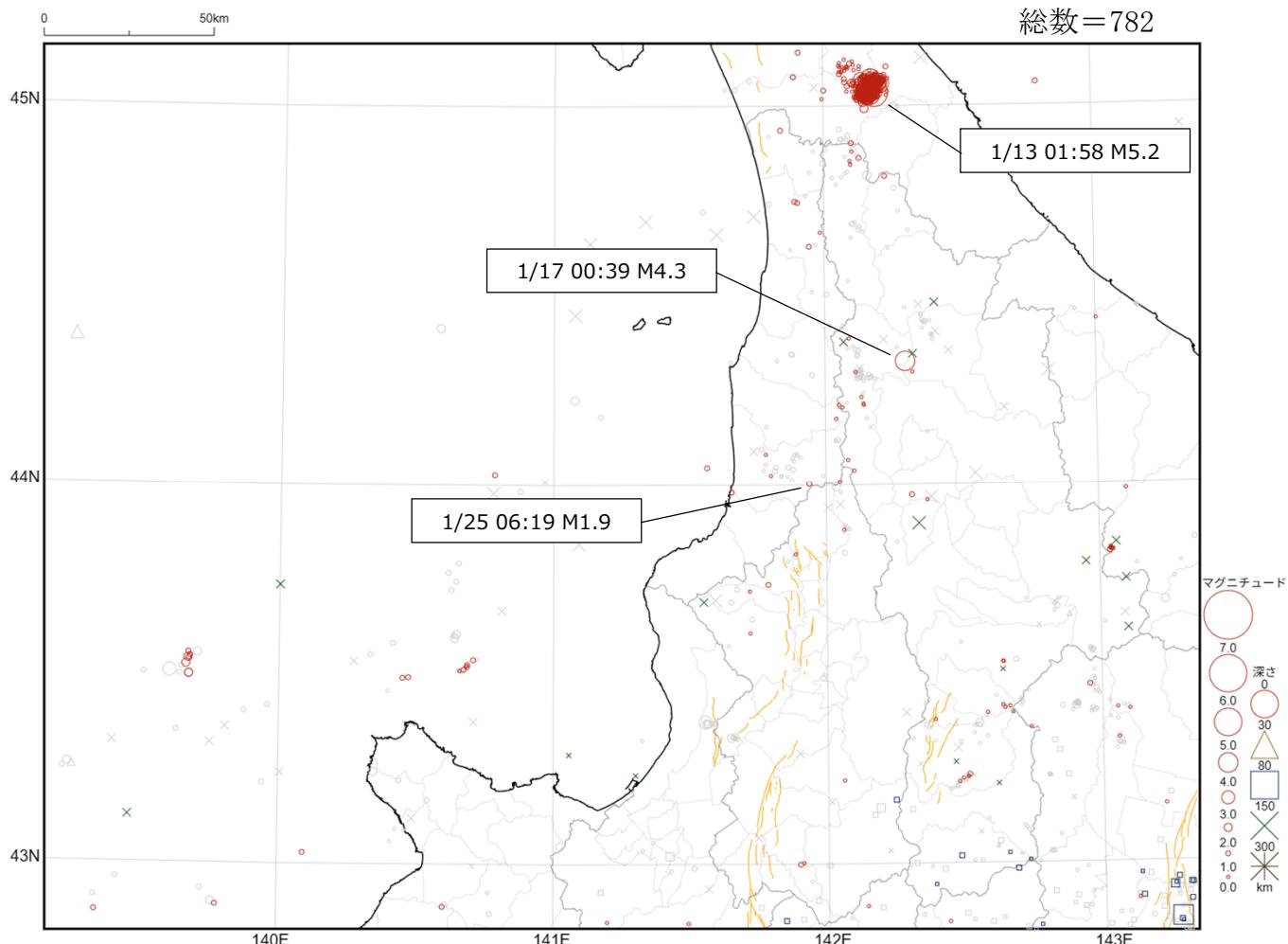


# 上川・留萌地方の地震活動図

2026年1月

旭川地方気象台

## 震央分布図



- 図中橙色の線は、地震調査研究推進本部が地震発生可能性の長期的な確率評価を行った主要活断層を表します。
- 過去の地震と比較するため、前3ヶ月（今期間を含まない）の震央を灰色のシンボルで表します。
- 本資料中の地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号平29情使、第798号）。

## 地震概況（2026年1月）

この期間、上川・留萌地方の震度観測点で震度1以上を観測した地震は16回（12月は5回）でした（「上川・留萌地方で震度1以上を観測した地震の表」参照）。

13日01時58分、宗谷地方北部の地震（M5.2、ごく浅い）により、中川町、音威子府村、天塩町、遠別町、苦前町で震度2、美深町、羽幌町、初山別村で震度1を観測しました。このほか、この地震の震源付近では、震度1以上を観測する地震が12回発生しました。

15日07時13分、釧路沖の地震（M5.6、深さ31km、震央分布図の範囲外）により、南富良野町で震度1を観測しました。

17日00時39分、上川地方北部の地震（M4.3、ごく浅い）により、幌加内町で震度3を観測したほか、上川地方で震度2～1を観測しました。

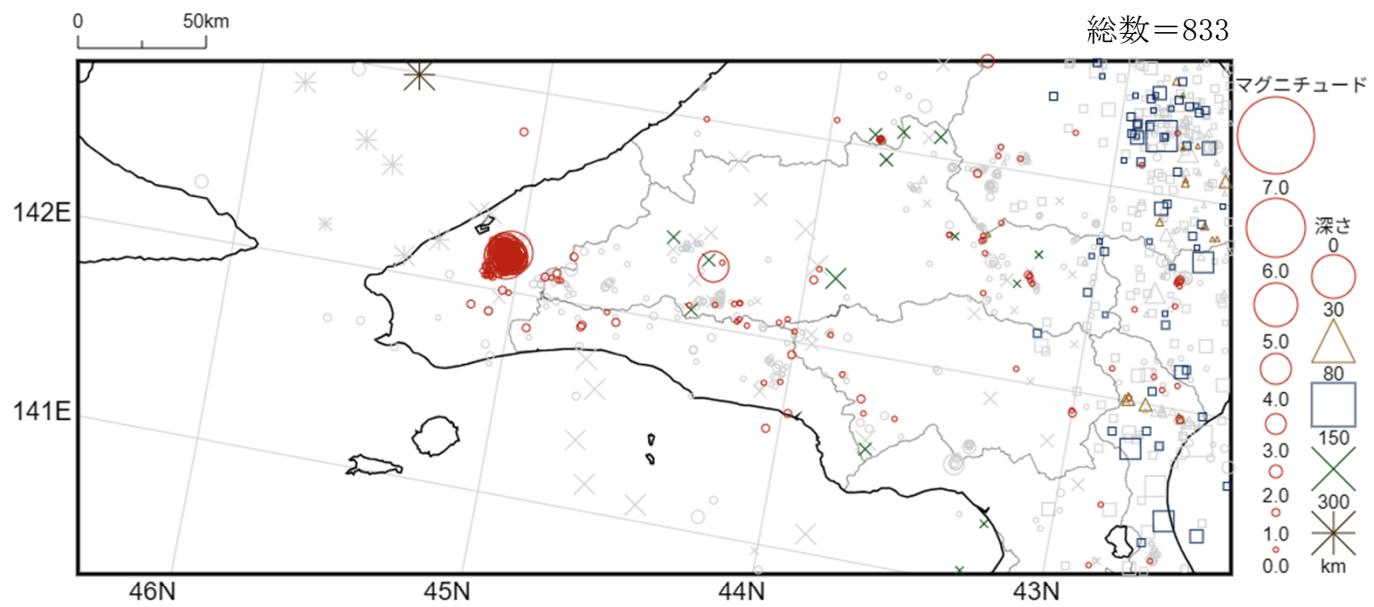
25日06時19分、留萌地方南部の地震（M1.9、ごく浅い）により、小平町で震度1を観測しました。

この活動図は、旭川地方気象台のホームページに掲載しています。

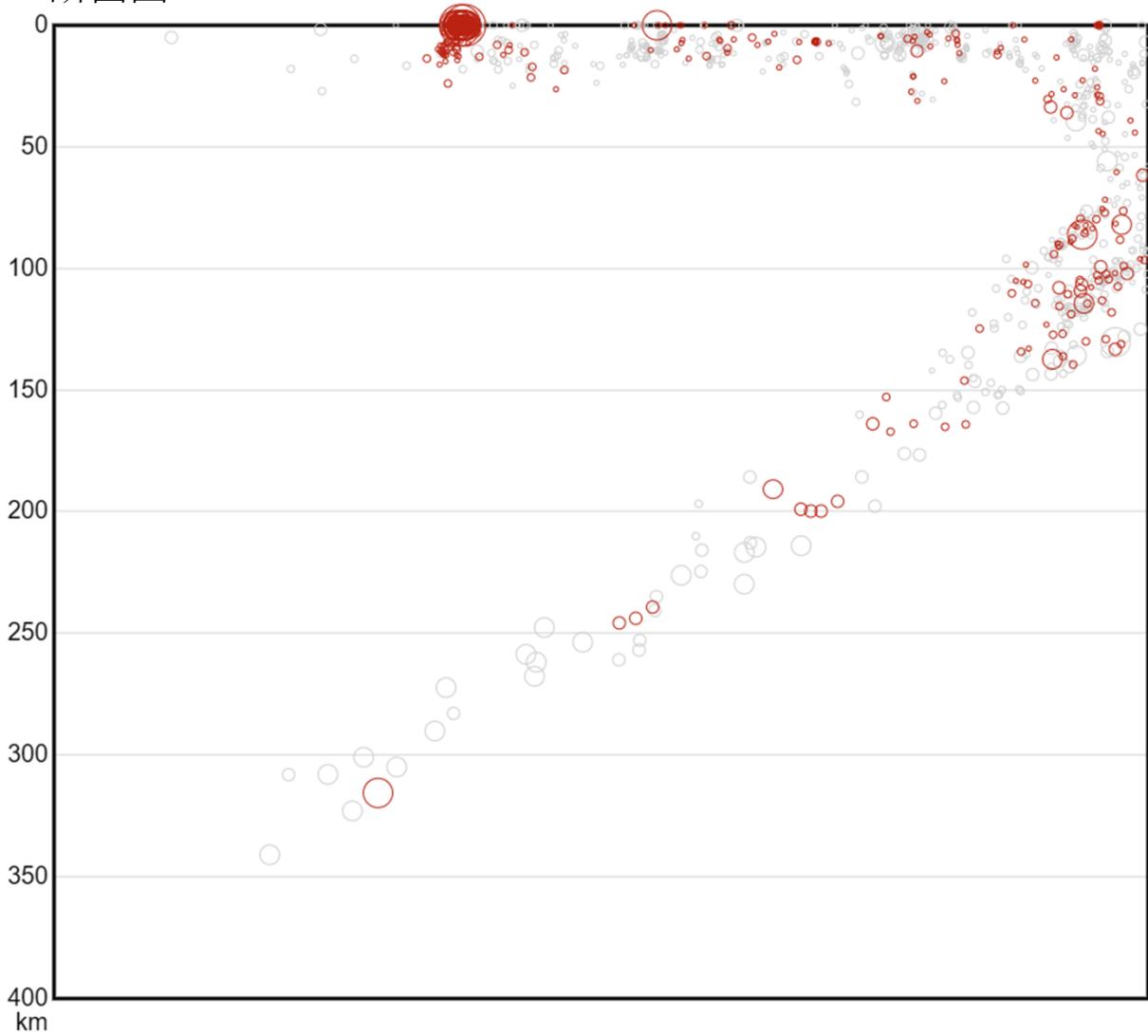
<https://www.data.jma.go.jp/asahikawa/>  
この資料に関する問い合わせ先 旭川地方気象台 TEL 0166-32-7102

2026年1月

## 震央分布図



## 断面図

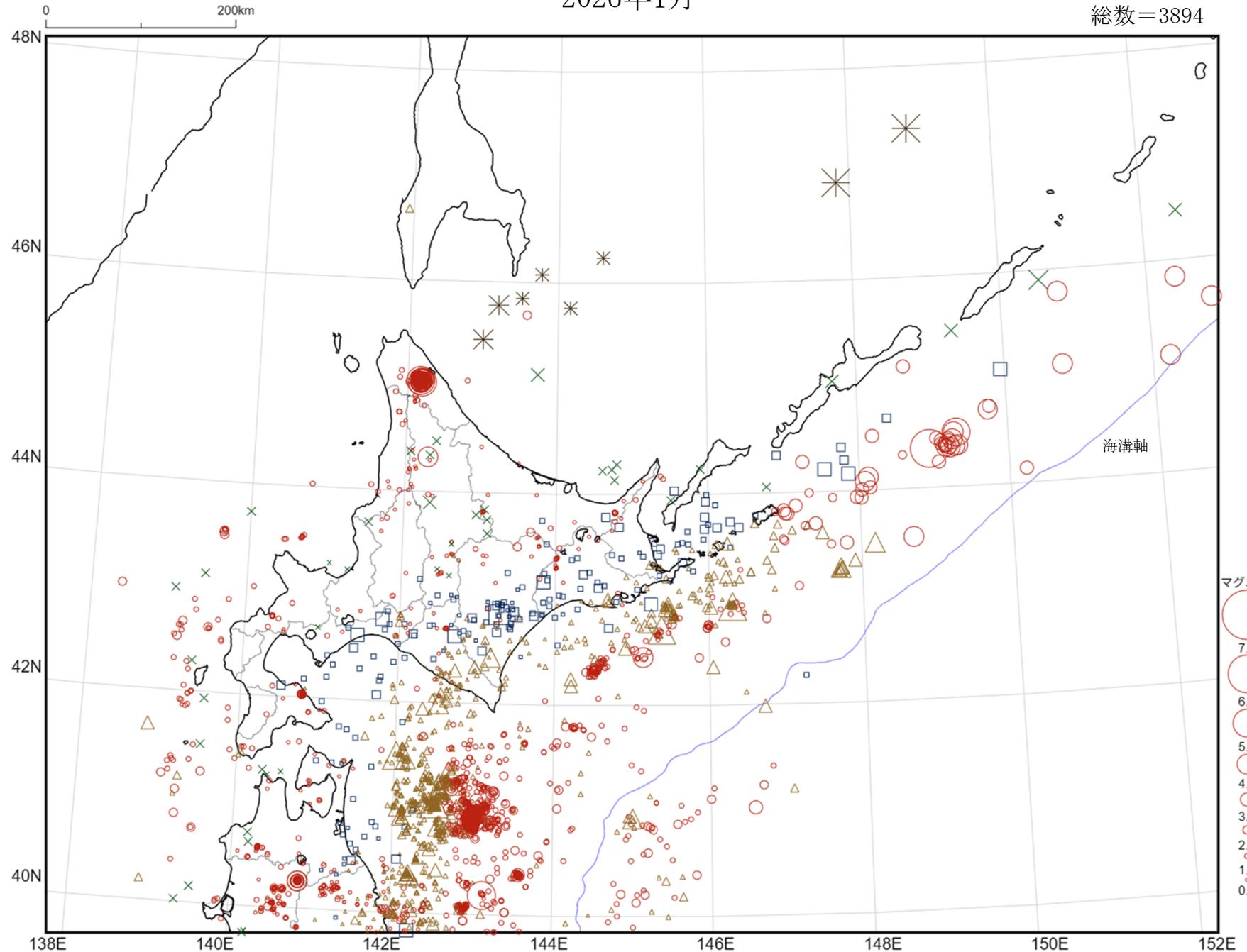


# 北海道の地震活動図

震央分布図

2026年1月

総数=3894



# 上川・留萌地方で震度1以上を観測した地震の表 (2026年1月)

	年 月 日 地方	時 分 震度	震央地名 震度観測点名	北緯 (N) 震度	東経 (E) 震度	深さ (km) 震度	規模 (M) 震度
1	2026年 1月12日 上川地方 留萌地方	09時48分 震度 1 震度 1	宗谷地方南部 上川中川町中川*(05) 天塩町川口*(08)	45° 02. 4' N 震度	142° 11. 2' E 震度	0 km 震度	M4. 4 震度
2	2026年 1月12日 上川地方 留萌地方	09時50分 震度 2 震度 1 震度 2 震度 1	宗谷地方南部 上川中川町中川*(19) 音威子府村音威子府*(14) 天塩町川口*(20) 遠別町本町*(12)	45° 02. 0' N 震度	142° 11. 4' E 震度	0 km 震度	M5. 1 震度
3	2026年 1月12日 上川地方	09時58分 震度 1	宗谷地方北部 上川中川町中川*(05)	45° 02. 1' N 震度	142° 10. 4' E 震度	0 km 震度	M4. 4 震度
4	2026年 1月12日 留萌地方	11時52分 震度 1	宗谷地方南部 天塩町川口*(06)	45° 01. 7' N 震度	142° 10. 6' E 震度	0 km 震度	M4. 3 震度
5	2026年 1月13日 上川地方 留萌地方	01時10分 震度 1 震度 1	宗谷地方北部 音威子府村音威子府*(05) 遠別町本町*(08)	45° 02. 5' N 震度	142° 09. 5' E 震度	0 km 震度	M4. 7 震度
6	2026年 1月13日 上川地方 留萌地方	01時58分 震度 2 震度 1 震度 2 震度 1	宗谷地方北部 音威子府村音威子府*(17) 美深町西町*(09) 苦前町旭*(15) 遠別町本町*(17) 羽幌町南3条(09) 羽幌町焼尻(09) 初山別村初山別*(09)	45° 02. 9' N 震度	142° 10. 0' E 震度	0 km 震度	M5. 2 震度
7	2026年 1月15日 上川地方	07時13分 震度 1	釧路沖 南富良野町役場*(09)	42° 42. 9' N 震度	145° 23. 0' E 震度	31 km 震度	M5. 6 震度
8	2026年 1月17日 上川地方	00時39分 震度 3 震度 2 震度 1	上川地方北部 幌加内町朱鞠内*(26) 士別市東6条(19) 名寄市大通(19) 名寄市西5条*(18) 名寄市風連町*(24) 剣淵町仲町*(21) 美深町西町*(16) 美深町仁宇布*(18) 士別市東3条*(12) 和寒町西町*(11) 下川町北町*(10) 音威子府村音威子府*(11)	44° 19. 6' N 震度	142° 17. 7' E 震度	0 km 震度	M4. 3 震度
9	2026年 1月20日 上川地方	17時36分 震度 1	宗谷地方南部 音威子府村音威子府*(07)	45° 03. 5' N 震度	142° 12. 6' E 震度	0 km 震度	M4. 2 震度
10	2026年 1月20日 留萌地方	18時17分 震度 1	宗谷地方南部 天塩町川口*(06)	45° 03. 3' N 震度	142° 11. 5' E 震度	0 km 震度	M3. 7 震度
11	2026年 1月21日 留萌地方 上川地方	04時40分 震度 2 震度 1 震度 1	宗谷地方北部 天塩町川口*(16) 遠別町本町*(09) 上川中川町中川*(12)	45° 01. 8' N 震度	142° 09. 9' E 震度	0 km 震度	M4. 4 震度
12	2026年 1月21日 上川地方 留萌地方	09時34分 震度 1 震度 1	宗谷地方南部 音威子府村音威子府*(08) 天塩町川口*(07)	45° 03. 6' N 震度	142° 12. 1' E 震度	0 km 震度	M4. 1 震度
13	2026年 1月25日 留萌地方	06時19分 震度 1	留萌地方南部 小平町達布*(06)	44° 00. 2' N 震度	141° 56. 2' E 震度	0 km 震度	M1. 9 震度
14	2026年 1月28日 上川地方 留萌地方	10時53分 震度 1 震度 1	宗谷地方北部 音威子府村音威子府*(08) 天塩町川口*(14)	45° 04. 2' N 震度	142° 10. 7' E 震度	0 km 震度	M4. 4 ☆ M不明 ☆
15	2026年 1月28日 上川地方 留萌地方	15時34分 震度 1 震度 1	宗谷地方北部 音威子府村音威子府*(09) 遠別町本町*(10) 天塩町川口*(14)	45° 03. 7' N 震度	142° 10. 9' E 震度	0 km 震度	M4. 8 震度
16	2026年 1月29日 留萌地方	00時42分 震度 1	宗谷地方北部 天塩町川口*(05)	45° 03. 3' N 震度	142° 10. 8' E 震度	0 km 震度	M4. 1 震度

☆ 近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため、震度の分離ができないことを示します。  
地震は規模順に並べています。

\*のついている地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。  
( ) 内の数値は0.1単位の詳細な震度（計測震度）の小数点を省略して表しています。

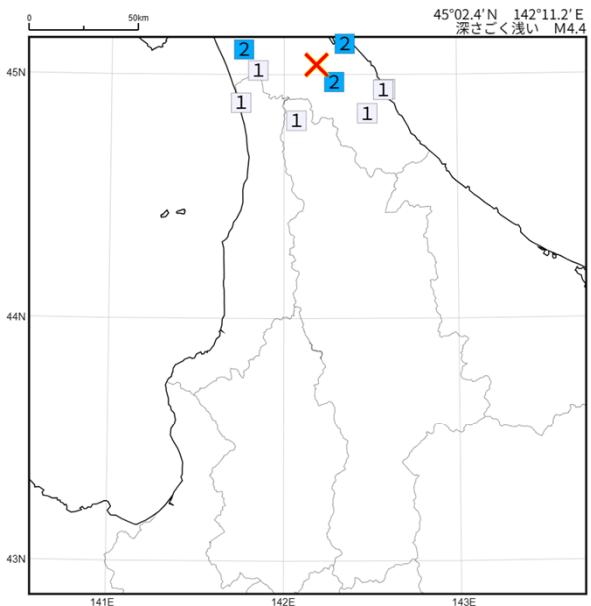
## 計測震度と震度階級の関係

計測震度	~0.4	0.5~1.4	1.5~2.4	2.5~3.4	3.5~4.4	4.5~4.9	5.0~5.4	5.5~5.9	6.0~6.4	6.5~
震度階級	0	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7

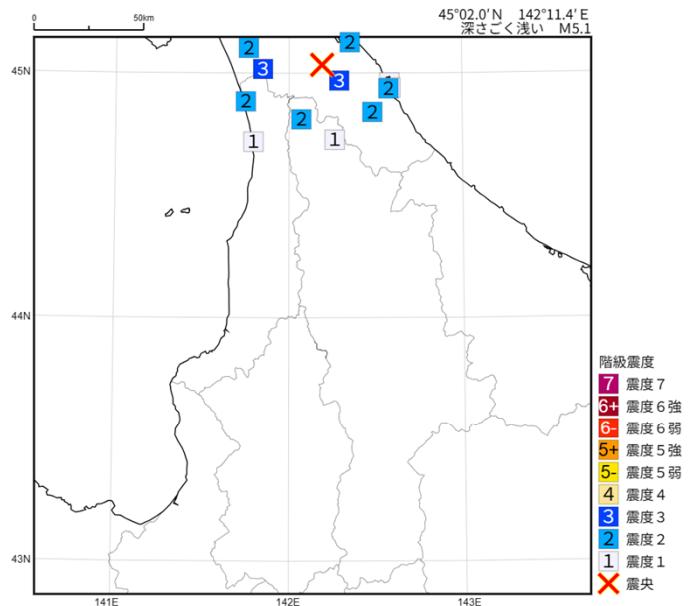
## 本資料の利用にあたって

- ・本資料の震源要素及び震度データは暫定値であり、データは後日変更することがあります。
- ・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

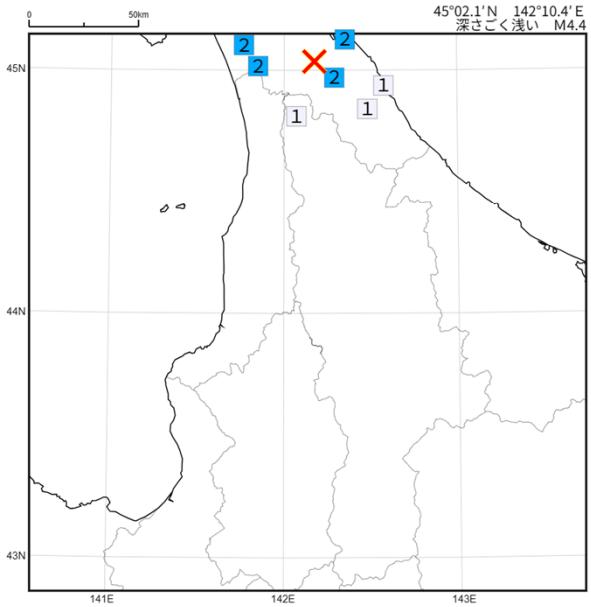
2026年1月12日 09時48分 宗谷地方南部の地震の震度分布図



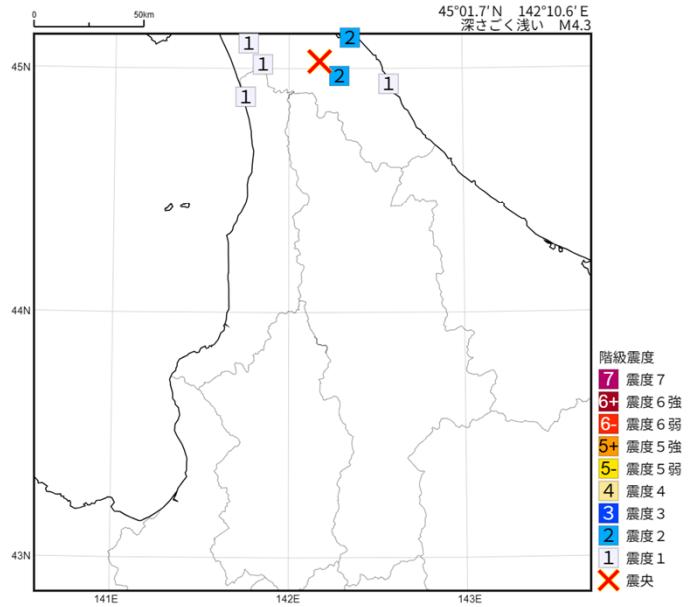
2026年1月12日 09時50分 宗谷地方南部の地震の震度分布図



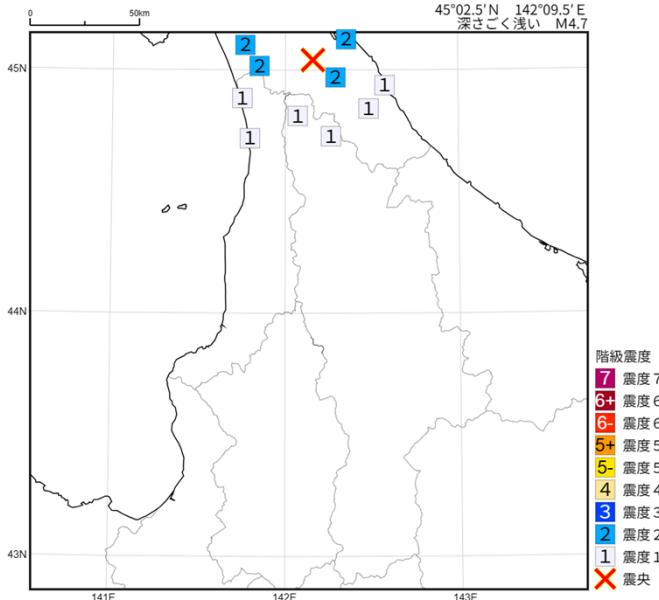
2026年1月12日 09時58分 宗谷地方北部の地震の震度分布図



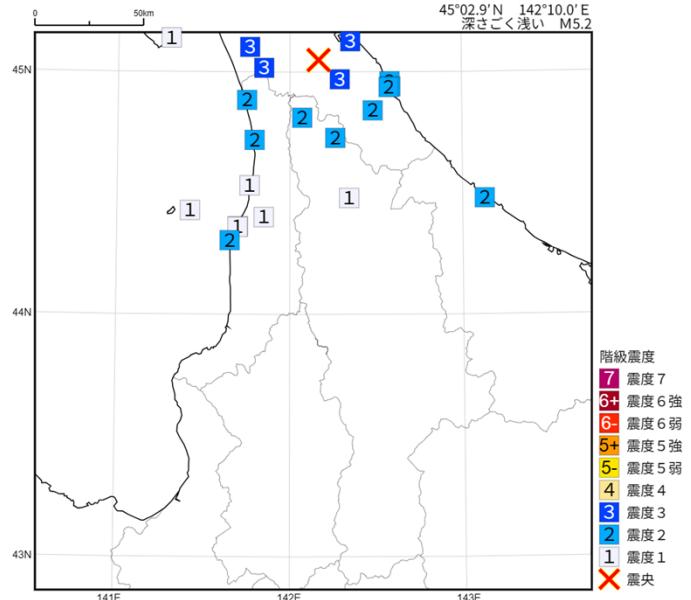
2026年1月12日 11時52分 宗谷地方南部の地震の震度分布図



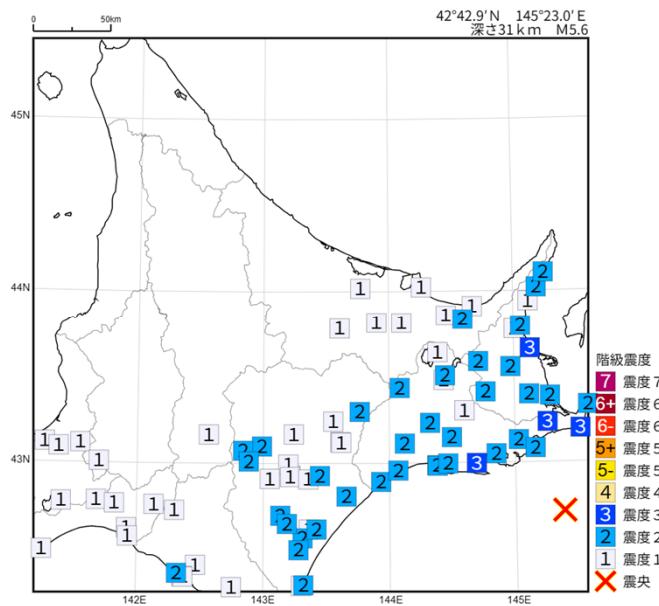
2026年1月13日 01時10分 宗谷地方北部の地震の震度分布図



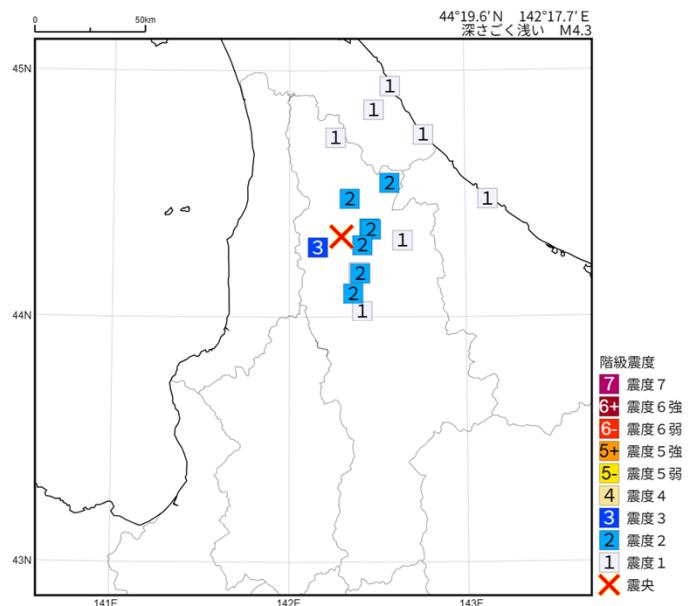
2026年1月13日 01時58分 宗谷地方北部の地震の震度分布図



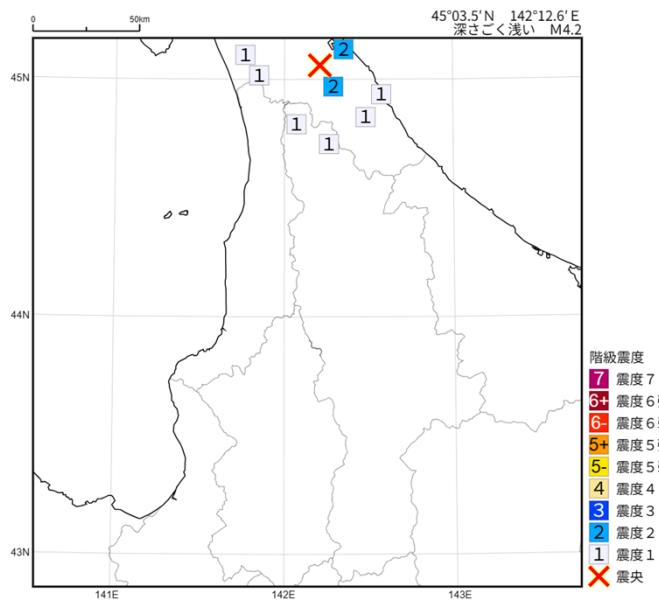
2026年1月15日 07時13分 釧路沖の地震の震度分布図



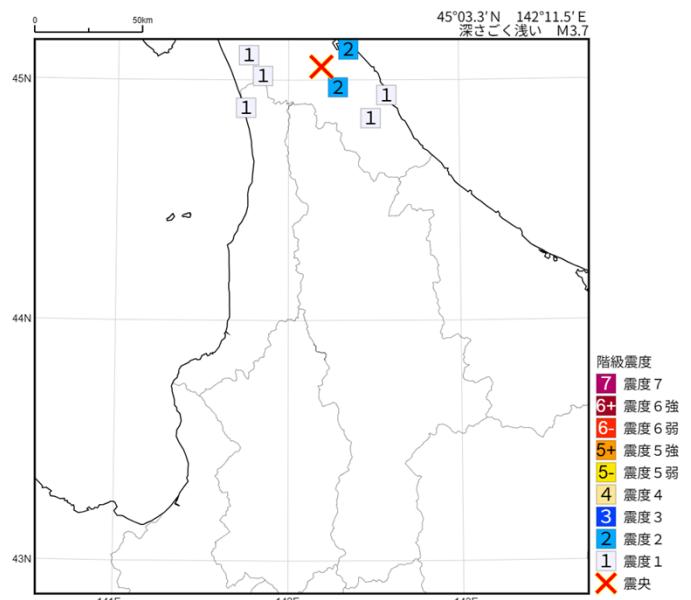
2026年1月17日 00時39分 上川地方北部の地震の震度分布図



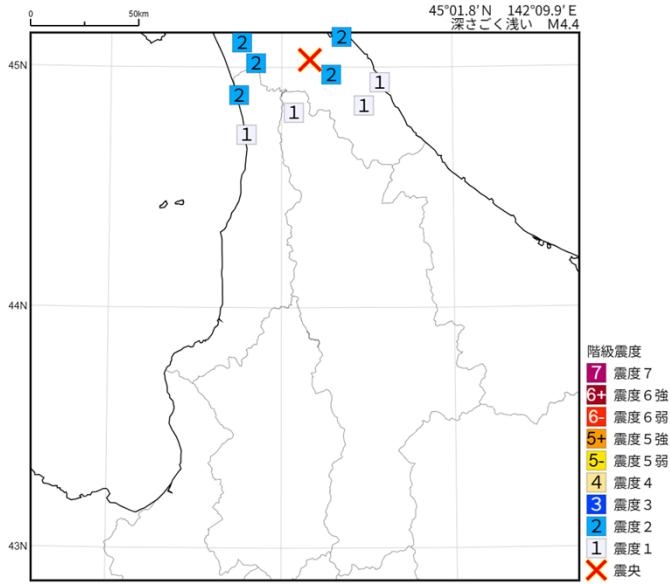
2026年1月20日 17時36分 宗谷地方南部の地震の震度分布図



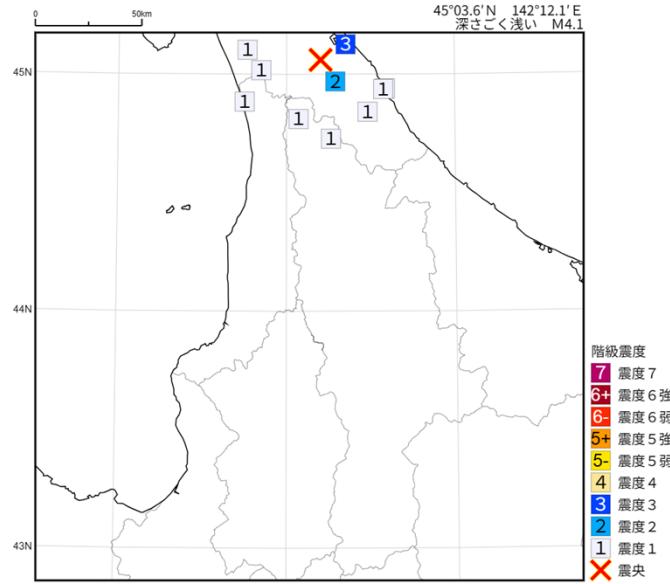
2026年1月20日 18時17分 宗谷地方南部の地震の震度分布図



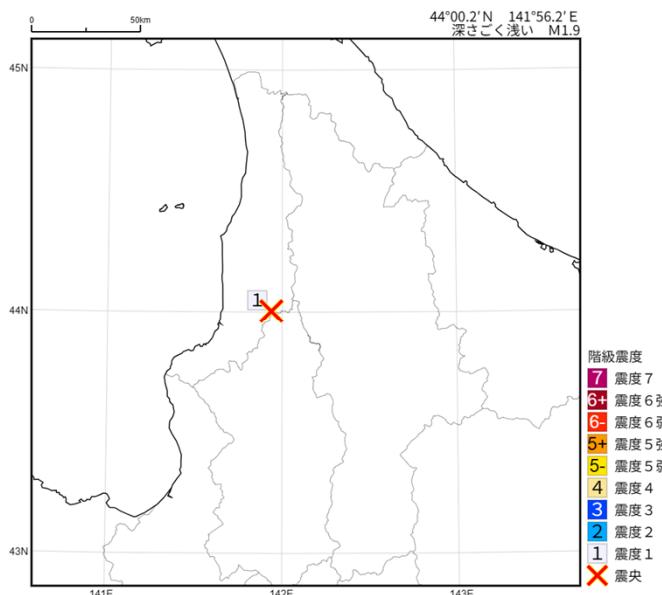
2026年1月21日 04時40分 宗谷地方北部の地震の震度分布図



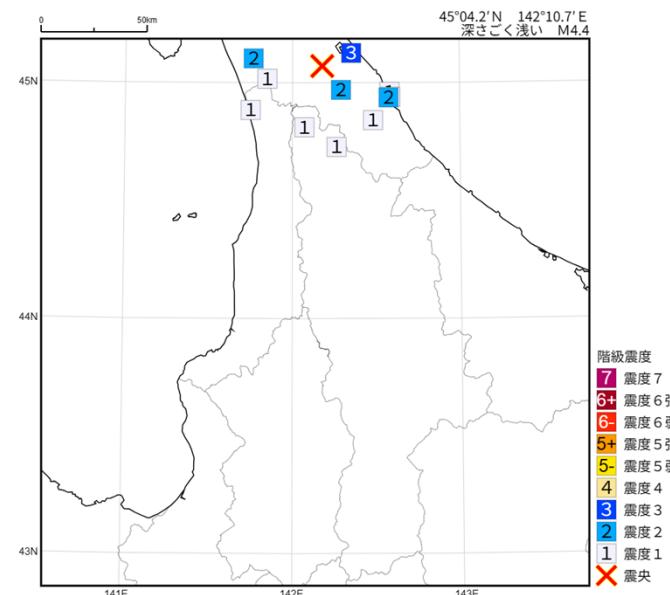
2026年1月21日 09時34分 宗谷地方南部の地震の震度分布図



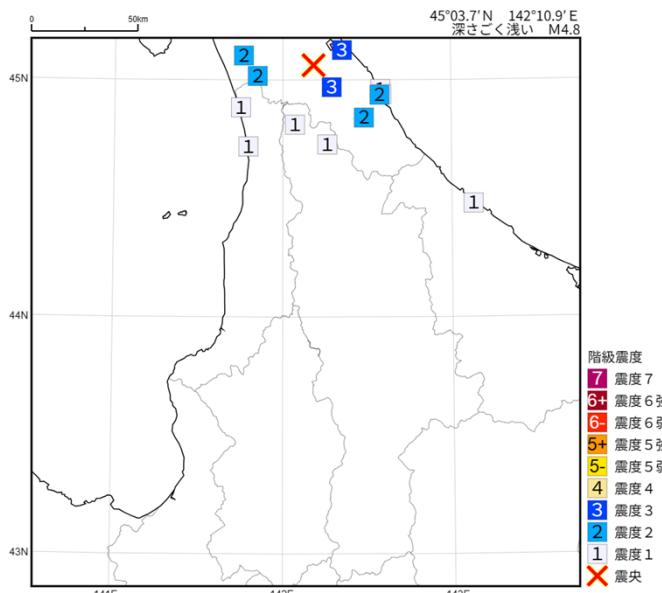
2026年1月25日 06時19分 留萌地方南部の地震の震度分布図



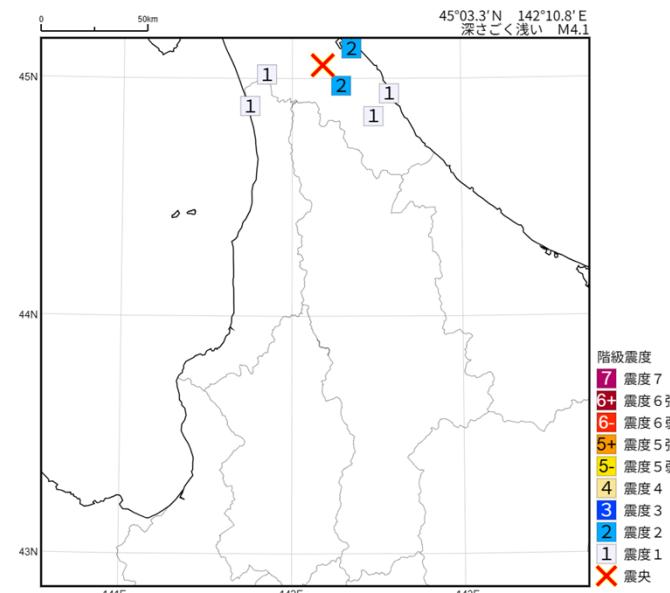
2026年1月28日 10時53分 宗谷地方北部の地震の震度分布図



2026年1月28日 15時34分 宗谷地方北部の地震の震度分布図



2026年1月29日 00時42分 宗谷地方北部の地震の震度分布図



## 【防災メモ】

# ～異常震域～

一般に、地震の揺れは震源に近い場所ほど強く、遠い場所ほど弱くなります。しかし、震源が非常に深い地震（深発地震）の場合、震源の真上ではほとんど揺れないのに、震源から離れた場所で揺れを観測することがあります。この現象を「異常震域」と呼びます。

日本周辺では、陸のプレートの下に海洋プレートが沈み込んでいます。この海洋プレートと陸のプレートの間には地震波が減衰しやすい領域があるため、沈み込んだ海洋プレートのかなり深い場所で地震が発生すると、地震波が減衰しにくい海洋プレートを通って地震波が伝わる太平洋側で震度が大きくなることがあります（図1、図2）。

特徴的な震度分布のため「異常震域」と呼ばれます。発生した地震自体が異常というわけではありません。なお、異常震域を生じるような深発地震でも、地震の規模が大きくなれば強い揺れによる被害を生じることがあります。

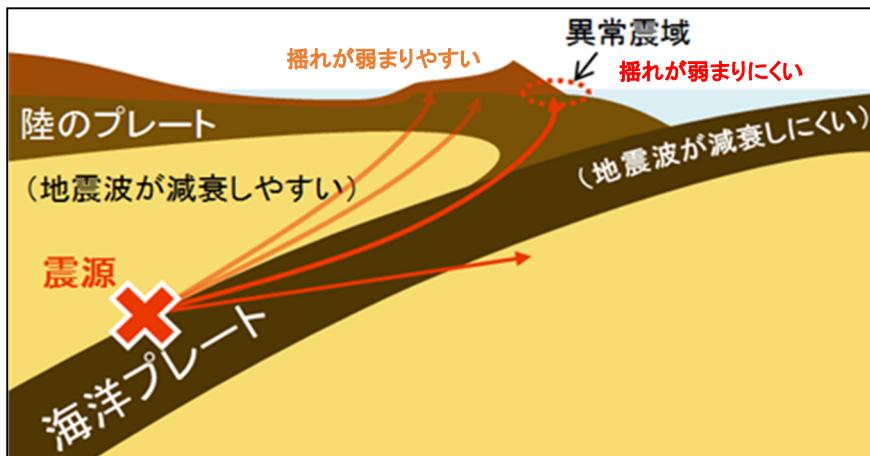


図1 異常震域模式図（断面図）

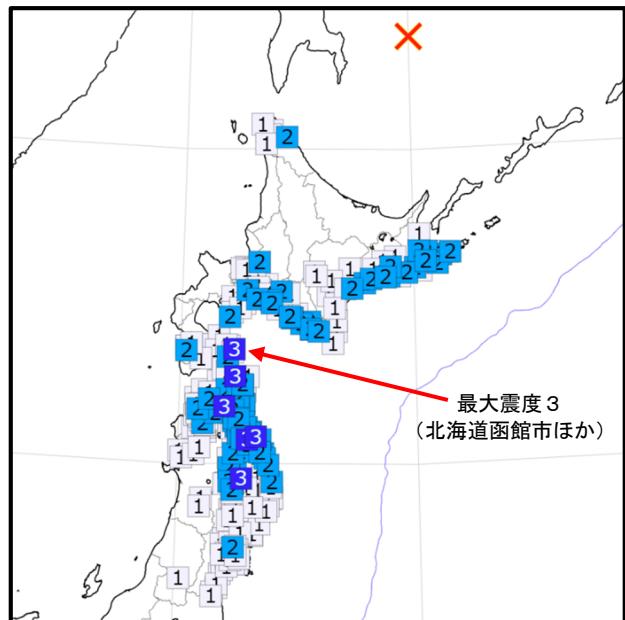
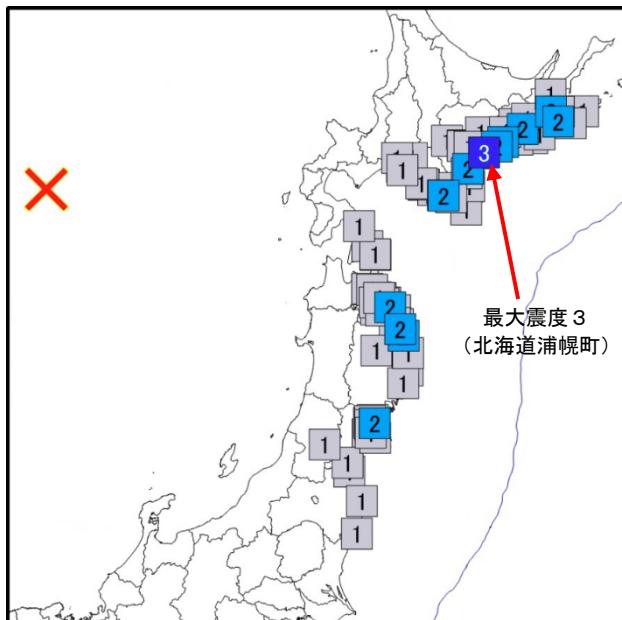


図2 異常震域の事例（×印は震央、数字は震度を示す）